

第 10 期

計 算 書 類

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月31日

貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書
個 別 注 記 表

株式会社 R i s t
代表取締役社長 長野 慶

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	397,479,886	流 動 負 債	130,036,649
現 金 及 び 預 金	219,559,990	未 払 金	18,203,693
売 掛 金	163,947,060	未 払 法 人 税 等	1,365,200
製 商 品	269,098	未 払 消 費 税	165,830
仕 掛 品	2,848,969	未 払 費 用	56,832,104
未 収 入 金	3,663,514	契 約 負 債	3,416,229
前 払 費 用	6,737,438	預 り 金	5,882,593
仮 払 金	146,520	賞 与 引 当 金	44,171,000
そ の 他 流 動 資 産	307,297	固 定 負 債	7,005,059
固 定 資 産	139,718,976	資 産 除 去 債 務	7,005,059
有形固定資産	93,621,583	負債合計	137,041,708
建 物	5,620,192	(純資産の部)	
工 具 器 具 備 品	88,001,391	株 主 資 本	400,157,154
無形固定資産	25,322,699	資 本 金	500,500,000
ソ フ ト ウ ェ ア	25,322,699	資 本 剰 余 金	499,500,000
投資その他の資産	20,774,694	資 本 準 備 金	499,500,000
敷 金 保 証 金	18,786,480	利 益 剰 余 金	△ 599,842,846
長 期 前 払 費 用	1,988,214	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 599,842,846
資産合計	537,198,862	純資産合計	400,157,154
		負債・純資産合計	537,198,862

損益計算書

(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：円)

科 目	金	額
(経常損益の部)		
売上高		938,002,542
売上原価		
当期製品製造原価	703,626,454	
当期商品仕入高	1,832,794	705,459,248
売上総利益		232,543,294
販売費及び一般管理費		304,829,361
営業利益		△ 72,286,067
営業外収益		
受取利息	614,813	
保険料配当	1,666,999	
雑収入	868,640	3,150,452
営業外費用		
雑損失	149,508	149,508
経常利益		△ 69,285,123
特別損失		
固定資産処分損	52,440	52,440
税引前当期純利益		△ 69,337,563
法人税、住民税及び事業税	△ 1,480,744	△ 1,480,744
当期純利益		△ 67,856,819

株主資本等変動計算書

(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	
		資本準備金	繰越利益 剰余金		
2025年4月1日残高	500,500,000	499,500,000	△ 531,986,027	468,013,973	468,013,973
当期純利益	-	-	△ 67,856,819	△ 67,856,819	△ 67,856,819
当期変動額合計	-	-	△ 67,856,819	△ 67,856,819	△ 67,856,819
2026年3月31日残高	500,500,000	499,500,000	△ 599,842,846	400,157,154	400,157,154

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
仕掛品 個別法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却方法
① 有形固定資産 定額法を採用しております。当社所定の耐用年数によっております。
② 無形固定資産 定額法を採用しております。当社所定の耐用年数によっております。
- (3) 引当金の計上基準
① 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
- (4) 収益及び費用の計上基準
約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。
- (5) その他計算書類の作成の為の基本となる重要な事項
消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額(減損損失累計額を含む) 121,313,527 円
- (2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
短期金銭債権 78,419,514 円
短期金銭債務 4,995,643 円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高		
営業取引による取引高	売上高	545,118,334 円
	出向労務費	10,395,555 円
	その他の営業費用	39,277,540 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度末における発行済株式数
普通株式 100,000 株
- (2) 当事業年度中に行った剰余金の配当
該当事項はありません。
- (3) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの
該当事項はありません。

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因として賞与引当金がありますが、同額の評価性引当額を計上しております。

6. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器等の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理にてリスク低減を図っております。

(2) 金融商品の時価に関する事項

2026年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額 (*1)	時価(*1)	差額
① 現金及び預金	219,559,990	219,559,990	-
② 売掛金	163,947,060	163,947,060	-
③ 未払金	(18,203,693)	(18,203,693)	-
④ 未払費用	(56,832,104)	(56,832,104)	-

(*1)負債で計上されているものについては()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。なお、時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

レベル1の時価: 同一の資産又は負債の活発な市場における(無調整の)相場価格により算定した時価

レベル2の時価: レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価: 重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

①現金及び預金、②売掛金、③未払金、④未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、レベル2に分類し当該帳簿価額によって算定しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主

(単位:円)

属性	名称	議決権の 被所有割合	関連当事者との 関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	京セラコミュニケーションシステム㈱	被所有 100%	役員の兼務 研究受託	技術支援	521,938,334	売掛金	62,040,000
				外注等	13,056,600	未払金	3,806,794
				貸借料	10,101,195	未収入金	3,663,514
				出向労務費	10,395,555		

(2) 兄弟会社等

(単位:円)

属性	名称	議決権の 被所有割合	関連当事者との 関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 の子会社	㈱AltX	なし	役員の兼務 人材派遣受入	技術派遣	15,047,545	未払金	1,148,520
親会社 の子会社	エムオーテックス㈱	なし	役員の兼務 人材派遣提供	技術派遣 貸借料 外注等	23,180,000 622,200 450,000	売掛金	12,716,000

(注1) 京セラコミュニケーションシステム㈱との取引については、市場価格、他の取引先との取引価格等を勘案して一般的取引条件と同様に決定しております。

(注2) 上記金額のうち、取引金額については消費税等が含まれておらず、期末残高については消費税等が含まれております。

(注3) 当社は、親会社から出向者の提供を受けており、当該出向者に係る人件費の一部を当社負担として支払しております。なお、当該出向者に係る人件費の一部は親会社が負担しています。

9. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	4,001 円	57 銭
1株当たり当期純利益	△678 円	56 銭

10. その他の注記

(1) 重要な後発事象に関する注記

当事業年度の末日後、翌期以降の財産または損益に重要な影響を及ぼす事象は発生しておりません。

第 10 期

計算書類に係る附属明細書

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
2. 引当金の明細
3. 販売費及び一般管理費の明細

株式会社 R i s t

代表取締役社長 長野 慶

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	期末減価償却累計額又は償却累計額	当期償却額	差引期末帳簿価額
有形固定資産	建物	10,915,475	-	-	10,915,475	5,295,283	535,584	5,620,192
	工具器具備品	171,155,219	33,303,552	439,136	204,019,635	116,018,244	41,905,671	88,001,391
	計	182,070,694	33,303,552	439,136	214,935,110	121,313,527	42,441,255	93,621,583
無形固定資産	ソフトウェア	175,757,936	5,325,000	-	181,082,936	155,760,237	46,655,719	25,322,699
	計	175,757,936	5,325,000	-	181,082,936	155,760,237	46,655,719	25,322,699

(注) 当期における主な増加及び減少

(1) 工具器具備品の増加 社内ストレージサーバ 2,795万円

(2) ソフトウェアの増加 Deep Counter 532万円

2. 引当金の明細

(単位:円)

名称	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	50,793,000	44,171,000	50,793,000	44,171,000
役員賞与引当金	1,000,000	-	1,000,000	-

(注) 計上の理由及び額の算定の方法は、重要な会計方針に記載の通りです。

3. 販売費及び一般管理費の明細

(単位:円)

	金額	摘要
1. 販売直接費		
販 促 費	11,578,968	
荷 造 用 品 費	1,944	
荷 造 運 賃	377,612	
当 期 販 売 直 接 費 計	11,958,524	
2. 労務費		
役 員 報 酬	15,930,916	
基 準 内 賃 金	60,670,652	
基 準 外 賃 金	21,208,714	
賞 与	14,017,364	
法 定 福 利 費	23,680,335	
雑 給	10,417,019	
教 育 研 修 費	211,360	
福 利 厚 生 費	3,549,101	
求 人 費	18,399,849	
当 期 労 務 費 計	168,085,310	
3. 経費		
消 耗 品 費	101,203	
消 耗 工 具 器 具 備 品 費	550,036	
業 務 委 託 費	15,410,348	
修 繕 費	837,419	
電 力 水 道 料	4,373,445	
旅 費 交 通 費	9,324,885	
事 務 用 品 費	102,373	
通 信 費	5,053,474	
図 書 印 刷 費	1,792,812	
広 告 宣 伝 費	4,658,918	
接 待 交 際 費	841,137	
寄 付 金	37,100	
公 租 公 課	12,571,802	
会 費	1,045,455	
委 嘱 報 酬	22,316,649	
保 険 料	107,547	
賃 借 料	38,832,257	
会 議 費	1,220,366	
雑 費	840,772	
当 期 経 費 計	120,017,998	
4. 減価償却費	4,767,529	
販売費及び一般管理費合計	304,829,361	